

# 喜多方市 生涯学習登録講師リスト

(令和8年4月1日現在)

## 3 郷土・歴史に関すること

講師番号	氏名	フリガナ	肩書	指導内容など	対象者							
					子ども	青少年	一般	親子	高齢者	その他	その他の内容	
6	阿部 登美子	アベ トミコ	ティーエキスパート協会マスターティーエキスパート	紅茶の美味しい淹れ方、イギリス紅茶文化、イギリス紅茶歴史			○					
16	石田 明夫	イシダ アキオ	會津藩校日新館館長・日本考古学協会会員・会津ユネスコ協会事務局長・一般社団法人会津歴史観光ガイド協会理事長・喜多方市瓜生岩子刀自顕彰会顧問	全会津を対象としています	○	○	○	○	○			
22	遠藤 仁	エンドウ ジン	梵天祭保存会長	磐梯山噴火の頃、加納鉱山、地元熱塩のこと			○					
28	大塚 セイ子	オオツカ セイコ	会津歴史研究会会長、会津文化団体連絡協議会理事、会津おもてなし企画代表、会津若松まちなか散策ガイドの会代表	会津を中心とした歴史全般	○	○	○	○	○			
32	岡田 峰幸	オカダ ミネユキ	歴史研究家	日本史								
34	小椋 武	オグラ タケシ	元高校教師	喜多方の偉人(大塩平左衛門)分かりやすい文章の書き方、正しい日本語の使い方についての講話・指導。東北方言の特徴、方言の語源・意味についての講話			○					
35	小澤 弘道	オザワ ヒロミチ	民俗芸能を継承するふくしまの会理事、日本民俗建築学会評議員、福島県民俗学会監事	民俗学(郷土の伝承=民間信仰、年中行事、昔話伝承、伝説ほか)、山岳信仰(飯豊山信仰の歴史など)、民家建築と会津の大工、添川廉斎、民俗芸能の継承活動			○					
37	笠井 尚	カサイ タカシ	広告代理店経営、会津の思想史研究家	「会津人探究」の本で論じています		○	○					
39	金親 丈史	カネオヤ タケシ	会津建築工芸舎代表、喜多方市定住コンシェルジュ(2011年～)、一般社団法人IORI倶楽部事務局長(2013年～)、総務省地域力創造アドバイザー(2015年～)	地域の素材や技術を活かしたまちづくり・住まいづくりのプロデュース。喜多方の蔵や民家の歴史的価値の見直し。			○					
41	冠木 昭子	カブキ アキコ	会津型研究会会長・染織工房れんが代表	喜多方市・福島県の文化財、会津型型紙について調査研究の活用	○	○	○	○	○			
44	北見 剛央	キタミ タケオ	会津蒔絵師	会津伝統工芸(蒔絵)を体験いただけます。漆のお椀やお皿カトラリー等に絵を描いて自分だけのオリジナル漆器を作ってみませんか。	○	○	○	○	○			
70	齋藤 法政	サイトウ ヒロマサ	鷹匠,ドッグセラピー		○	○	○	○	○			
79	佐藤 一志	サトウ ヒトシ	会津心の教育を考える会会長	江戸時代の古文書(江戸の訓育書、石門心学、四書五経など)の収集と研究。江戸の町の生活や文化に関する文献の収集と研究。道徳教育関係全般。	○	○	○	○	○			
135	星 宏一	ホシ コウイチ	小田付まちづくり協議会事務局	蔵の町喜多方の成り立ち、現状の問題点。蔵や古民家を活かしたまちづくりの現状と将来展望。		○	○					
151	山口 勝男	ヤマグチ カツオ	会津喜多方郷土史研究	喜多方の偉人(物江 浩)、古屋敷遺跡、会津三十三観音	○	○	○	○	○			
152	山口 健次	ヤマグチ ケンジ	メグスリノキ巨樹巨木保全協議会会長	地域振興に対する考え方	○	○	○		○		地域振興 町起こし	
153	山崎 四朗	ヤマザキシロウ	元県文化財保護指導員、元喜多方市史編纂専門委員	中世史の調査。耶麻郡域の城館調査。荘園制の遺構調査。自由民権運動喜多方事件の研究・顕彰のとりくみ。			○					
157	吉田 博行	ヨシダ ヒロユキ	会津坂下町教育委員会文化班調査員	考古学			○					